



身延清稜小だより

NO. 10

H31. 2. 22

校長 笠井安秀

<学校教育目標>

「進んで学び やさしい気持ちを持ち 心身ともにたくましい児童の育成」

1年間のまとめに向けて

来年度の児童会役員選挙が終わり、2月15日（金）には今年度のまとめの児童会総会が行われました。

今年度の児童会スローガンは、「73人みんなで作ろう 清稜小の伝統を」でした。1年生から6年生までの全員の児童が意見を発表する中で、1年間を振り返りました。

2年目の身延清稜小学校児童会は、4名の児童会役員を中心に73名が頑張り、大きな成果を得ることができました。

児童総会の前に、児童会長さんが私に「1年間とっても楽しかった。」「中学校に行っても生徒会の仕事をしたい。」とうれしそうに話してくれました。そんな会長さんの話を聞き、私もとてもうれしくなりました。

会長さんが、児童会長として充実した1年間を過ごすことができたのは、本人の努力と頑張りはもちろんですが、20人の6年生の協力と73人の全校児童の頑張りがあったからだと思います。

児童総会の中で、5年生を中心とした新児童会役員に引き継ぎが行われました。今年度の児童会活動も続いています。この日から、新たな児童会もスタートです。3年目の「身延清稜小学校児童会」をまた、全校児童で充実させていってほしいと思います。



2月のこれまでの行事から

<児童会役員選挙>

2月1日（金）に、児童会役員選挙の演説会・投開票がありました。演説会では、立候補した4人の児童とそれぞれの責任者が立派に全校の前で自分の考えを発表することができました。意見が整理され、みんなに伝わるように工夫しており、感心しました。

選挙ですので、当選できた児童とできなかった児童がいたのですが、立候補した4人にとっては、とても貴重な経験になり、自信にもなったことと思います。

また、4年生・5年生の全員にとって、来年度に向けて自分たちが「身延清稜小学校」のリーダーとなる気持ちをつくる大きな機会になりました。



<6年生篆刻指導>

2月7日（木）には、本校の学校評議員でもあります西嶋の笠井政一（龍月）さんに6年生に篆刻指導をしていただきました。6年生は予め決めた自分の名前の篆字を印材に刻みました。児童の彫った線をしっかり生かしていただく中で、仕上げまでしていただきました。

自分で彫った印を笠井正邦（魚山）さんに指導していただき自分で書いた条幅の字に押し、卒業に向けた作品が完成しました。



<1日入学>

2月8日（金）には、来年度の1年生の1日入学がありました。入学に向けた保護者の説明会、来入児と1・2年生との交流会が行われました。交流会に向けては2年生が中心になって準備をしてきました。来入児だけでなく、1・2年生にとっても次の学年への大きなステップになりました。5人の入学を在校生・職員みんなで見守りに待っています。



<授業参観・学年部会>

2月20日（水）には、授業参観・PTA学年部会がありました。それぞれの児童のそれぞれの学年での成長を見ていただきました。保護者の皆様には大変ご多用の中、ご参加いただきありがとうございました。

20日の全体会でも、触れさせていただきましたが、授業参観等で撮られた児童の画像データについての取り扱い（SNSでの発信等）には十分に注意していただきますようよろしくお願いいたします。